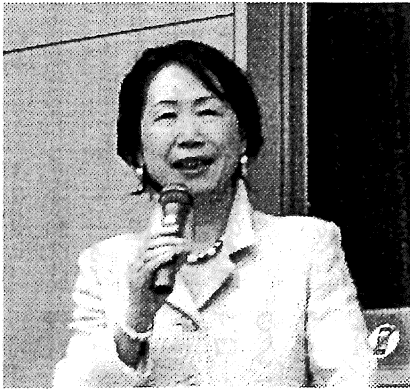


「21世紀の日本人の生活力」

日本ヒーブ協議会が講演会

企業の消費者・生活者関連などで政府審議会委員の顔連部門で働く女性の会「日も持つ沖氏が、自身の経験本ヒーブ協議会」（三田まや）これまでの日本人が暮らし子会長）は昨年12月17日、ハウスクリーニングサービスの子会長）は昨年12月17日、ハウスクリーニングサービスの会社「フロアグ」とは何か、生活力を身につけるためのには何か必要かを子氏を招いて講演会を開催した。

講演では人々の消費の仕方をの変遷などにも触れ、「今は59人の会員が集まった。の時代、モノが売れないのはなく要らないものが売れない」と指摘。生活経済評論家、また情報社会の世の中で、今後情報や人などをつなぎ合わせ新たな価値を生み出せる「社会人基礎力」の重要性などを話していた。



講演する沖幸子氏
で、今後情報や人などをつなぎ合わせ新たな価値を生み出せる「社会人基礎力」の重要性などを話していた。